

Speaking: Part 2

Describe a subject you didn't like before but have an interest in now.

You should say:
what it was
when you studied it
why you didn't like it

and explain what has made you interested in it.



A subject I find particularly interesting now is biology, which was one of my least favourites as a child. In primary school, I learned the basic scientific knowledge of living things and their habitats. However, memorizing the names of plants and animals was fairly boring and felt like a waste of time to me then because I couldn't see any value in it.

But there was a big event that changed my attitude towards animals: it was a one-day school trip to a local dairy farm in the countryside when I was in Year 6. It was a lot of fun and exciting because I had the chance to get really close to farm animals like goats, sheep and horses. The programme also offered me the opportunity to do various activities like collecting eggs, milking a cow and feeding baby animals, which was

amazing. I'd say these hands-on experiences changed my outlook on animals and inspired me to learn more about their biological behaviour and ecosystems. In high school, classes covered a wider range of topics from human biology to life cycles and genetics, and I remember I gave a group presentation about declining populations of sea creatures.

Although my current profession is not related to biology, I often read articles and watch National Geographic documentaries that focus on environmental problems caused by human activity. This helps me figure out how I can support wildlife and the environment through everyday actions such as recycling and bringing my own reusable bag to supermarkets.

スコア UP 重要語彙をチェック

□ least 最も~でない □ living things 生物
│ □ habitat 生息地 □ dairy farm 農場
□ milk a cow 乳しぼりをする □ feed えさをやる
□ hands-on experience 実体験 □ outlook on ~ ~に対する考え方
│ │ □ biological behaviour 生物の行動 □ ecosystem 生態系
□ life cycle ライフサイクル(誕生から死までの過程のこと)
□ genetics 遺伝子学 □ sea creature 海洋生物
□ profession 職業 □ reusable 再利用できる

日本語訳・スコア UP ポイントを解説

以前は関心がなかったが、今は興味がある科目について説明して下さい。 次の項目について述べるとよいでしょう:

- それは何でしたか?
- それを勉強したときはいつですか?
- なぜそれに関心がなかったのですか?

そして、なぜそれに興味を持ったのか説明してください。

モデルスピーチ訳

特に興味深いと思う科目は生物であり、それは子供の頃の私の最も好きでは ないものの1つでした。

小学校では、生物とその生息地に関する基本的な科学的知識を学びました。しかし、当時は動植物の名前を覚えるのはかなり退屈で、その意義が分からなかったので時間の無駄に感じました。

しかし、動物に対する私の態度を変えた大きな出来事がありました。それは、農村部にある地元の酪農場への日帰り旅行でした。ヤギ、ヒツジ、馬などの家畜にとても近づける機会があり、とても刺激的で楽しかったです。そのプログラムにはまた、鶏卵集め、牛の乳搾り、動物の赤ちゃんへのエサやりなど、さまざまな活動を行う機会があり、最高でした。このような実体験をしたことで、動物に対する考え方が変わり、動物の生物学的行動と生態系についてもっと学ぶようになりました。高校では、授業が人間生物学からライフサイクルや遺伝学まで幅広いトピックを網羅しており、海洋生物の個体数の減少についてグループで発表したことを覚えています。

私の現在の職業は生物学とは関係ありませんが、人的活動によって引き起こされる環境問題を取り上げた記事を読んだり、ナショナルジオグラフィックのドキュメンタリーをよく観ます。こういったことにより、リサイクルや再利用可能なマイバッグをスーパーに持っていくなどの日常的な行動を通じ、野生生物と環境にどのように助けになるかを理解するのに役立ちます。



5 つのポイントを押える!

ここではモデルスピーチをもとに、どういった部分がスコアアップにつながるかを見ていきます。文法、語法、話の展開など様々な観点から解説します。映像で解説した部分も含めもう一度ポイントを理解し、スピーチのクオリティを高めていきましょう!

1) 過去のストーリーを入れる

これは映像でも触れましたが、内容を詳細に話すためのテクニックです。カードに書かれている内容について触れるだけだと、時間が余ってしまうので、トピックに関するエピソードを入れることで話を膨らますことができます。ここでは、特に But there was a big event ~.の箇所が該当箇所です。

2) 今現在の話についても触れる

最後の段落である Although 以下はすべて現在の状況についての話題です。つまり、①の過去のエピソードがきっかけで今どうなったのか、という内容を述べています。つまり、「昔に~があった」⇒「今は・・・である」といったように、今の状況にどういった影響を与えたか、あるいは過去の出来事からどういったことを学び、今どのように活かされているか、といった「影響や結果」についてまで掘り下げることで、さらに詳しくスピーチを展開することが可能になります。

3) スコア UP 語彙: 関連語彙の運用

生物に関連した次のテーマ別語彙はスコアアップにつながります。

・ living things ・ habitat ・ dairy farm(農場)

collect eggs
 milk a cow
 feed baby animals

- ・ human biology(人間生物学)
- biological behaviour

- ecosystem
- life cycle
- declining populations of sea creatures

4) パラフレーズ:繰り返しを減らすための言い換える

バラエティを付け繰り返しを減らすことで、語彙のスコアアップにつながります。特に「興味がある」や「楽しい」は次のように変わっています。

have an interest / find particularly interesting / a lot of fun / exciting

5) 無生物主語の運用

これは文法のスコアアップにつながる項目です。いくつか代表的な個所を抜粋 すると、以下が該当箇所です。

- 2パラグラフ目: The programmes also offered me ~.
 these hands-on experiences changed ~ and inspired me to ….
- ・ 3 パラグラフ目: This helps me figure out ~.

特に主語が"I"ばかりになりがちな方は、このように無生物主語を用いたり、他にも代名詞や、動名詞を主語にすることで、文型にもバラエティをつけましょう。特に次の動詞は無生物主語を使う際に役立ちますので、積極的に使いましょう。

■ help / encourage / inspire / change / make it easy [possible] to ~

Copyright©2021 Nobuyoshi Kotani. All rights reserved. 無断複写・転載を禁じます。